

# **ADVC G2**

## **ユーザーズマニュアル**

# ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、グラスバレー株式会社 カスタマーサポートまでお問い合わせください。

グラスバレー株式会社 カスタマーサポート  
<http://pro.grassvalley.jp/info/>  
※回答は土、日、祝日および当社指定休日を除く  
翌営業日以降

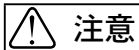
## 安全にお使いいただくために

### 絵表示について

本製品を正しくお使いいただくために次のような表示をしています。  
内容をよく理解してから本文をよくお読みください。



取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



取り扱いを誤ると、けがや周囲の物品を損傷するおそれのある内容を示しています。



は注意を促す事項を示しています。



はしてはいけない行為を示しています。



はしななければならない行為を示しています。



### ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本書の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) ADVCIはグラスバレー株式会社の登録商標です。
- (8) **HDMI** HDMI、HDMIロゴ、および High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- (9) Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。



### 表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。



## 警告

### ■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的に「んかん」意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。



## 警告



### ● 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工しないでください。

ACアダプタを抜くときは、プラグ部分を持ってください。

コードが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。



### ● キャビネットを開けない

分解禁止

キャビネットを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。

内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。



### ● ほこりや湿気が多い場所では使用しない

禁止

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。



### ● 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



### ● 雷が鳴り出したら使わない

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。



### ● ぬれた手でACアダプタを触らない

接触禁止

ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



### ● 直射日光の当たる場所に置かない

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。

火災や製品の故障の原因となります。



### ● 煙が出た状態で使用しない

プラグを抜く

煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。

火災や製品の故障の原因となります。

異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードを抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



### ● 製品が破損した状態で使用しない

プラグを抜く

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用しないでください。

火災や製品の故障の原因となります。

製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

## 注意



- 不安定な場所に置かない  
不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。  
落下するおそれがあり、けがをしたり、製品の故障の原因となります。



- お手入れの際は電源を切る  
接続するときやお手入れの際は、電源プラグを抜いてください。  
感電や製品の故障の原因となります。  
お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。



- コード類は正しく配置する  
電源コードやAVケーブルは整理して配置してください。  
足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。



- 本体を布などで覆わない  
風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。  
通風孔がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。



- 長時間使わないときはACアダプタを外す  
使用しないときは、安全のためACアダプタをコンセントから外してください。

## ■個人情報の取扱いについて

当社では、原則として①ご記入いただいたお客様の個人情報の取扱いは下記目的以外では使用せず、②下記以外の目的で使用する場合は事前に当該サービスにてお知らせいたします。  
当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情が無い限りお客様の承諾無く第三者に開示・提供することはありません。

1. ご利用の当社製品のサポートの実施
  2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
- \* 調査結果を当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがありますが、匿名性を確保した状態で提供いたします。
3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
  4. ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
  5. 懸賞企画等で当選された方やお客様への賞品の発送
- \* お客様の個人情報の取扱いに関するご意見、お問い合わせは<http://pro.grassvalley.jp/info/>までご連絡ください。

ADVC G2  
ユーザーズマニュアル

March 18, 2011

Copyright © 2011 Grass Valley K.K.  
All rights reserved.

# 1 はじめに

## 1.1 ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的以外での動作は保証いたしかねます。

## 1.2 ご使用環境

動作周囲温度	0 ~ 40℃
動作湿度	8 ~ 80% (※結露なきこと)

## 1.3 パッケージ内容の確認

ADVC G2のパッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

グラスバレー株式会社 カスタマーサポート

<http://pro.grassvalley.jp/info/>

※回答は土、日、祝日および当社指定休日を除く翌営業日以降

### ■ ADVC G2同梱物

- ADVC G2本体
- ACアダプタ & 電源コード
- 取扱説明書(本書)

## 1.4 当社ホームページについて

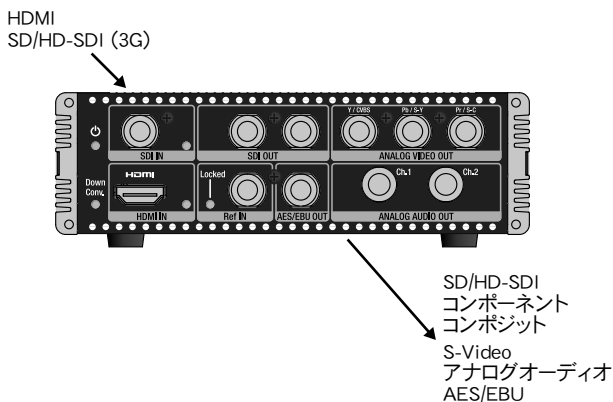
ADVC G2をはじめとする当社最新情報をホームページ(<http://pro.grassvalley.jp/info/>)にて発信しています。

## 2 概要

ADVC G2は、SDI・HDMI入力をダウンスケーリングし、アナログ信号へ変換するポータブルコンバータです。HDMIからSDIへの変換を行うこともできます。

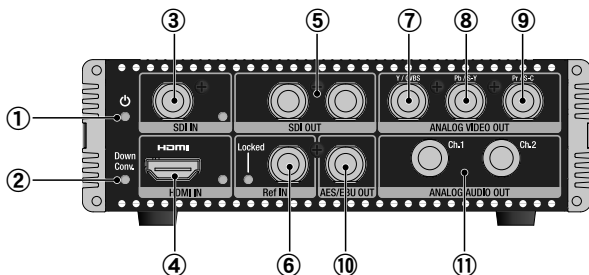
3Gおよびフレーム同期にも対応しており、HDMI、HD/SD-SDI素材のモニター機器として使用したり、HDMIからHD/SD-SDI（3G/1.5Gにも対応）のコンバータとして使用することができます。

AES/EBUおよびアナログオーディオの出力機能を利用してエンベデッドオーディオからオーディオ要素のみを取り出してモニターすることもできます。



## 3 各部名称

### 3.1 ADVC G2フロントパネル



#### ①Power LED

ADVC G2の動作時に点灯します。

#### ②Down Conv. LED

ダウンコンバートモード時に点灯します。

#### ③SDI IN

3G-SDI入力端子です。ビデオチャンネルにSDI INが選択されるとLEDが点滅し、安定した入力を検出すると点灯します。

※DIP SW2で設定します。

#### ④HDMI IN

HDMI入力端子です。ビデオチャンネルにHDMI INが選択されるとLEDが点滅し、安定した入力を検出すると点灯します。

※DIP SW2で設定します。

#### ⑤SDI OUT

3G-SDI出力端子です。



## ⑥Ref IN

リファレンス(同期)信号を入力します。

リファレンス(同期)信号にREFが選択されており、入力中のREF信号と同期できた場合にLEDが点灯します。

※DIP SW1で設定します。

## ⑦Y/CVBS

設定により、コンポジット(BNC)、またはコンポーネント(Y)を出力します。

(DIPスイッチのSW4で設定を切り替えます。詳細はP.7を参照してください。)

## ⑧Pb/S-Y

設定により、S-Video (Y)、またはコンポーネント(Pb)を出力します。

(DIPスイッチのSW4で設定を切り替えます。詳細はP.7を参照してください。)

## ⑨Pr/S-C

設定により、S-Video (C)、またはコンポーネント(Pr)を出力します。

(DIPスイッチのSW4で設定を切り替えます。詳細はP.7を参照してください。)

## ⑩AES/EBU OUT

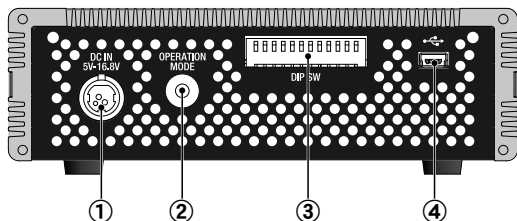
デジタルオーディオ出力端子です。

## ⑪ANALOG AUDIO OUT (Ch.1/2)

バランスドオーディオ(6.35mm TRS)出力端子です。

**ヒント**▶▶ 入出力フォーマットについては、P.9を参照してください。

## 3.2 ADVC G2リアパネル



### ①電源端子

付属のACアダプタのDCプラグを接続します。

### ②オペレーションモードスイッチ

ADVC G2の動作モードを切り替えます。詳細はP.8を参照してください。

### ③DIPスイッチ

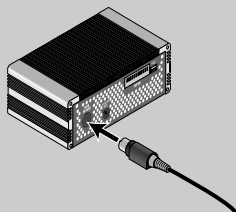
ADVC G2の入出力に関する設定を行います。詳細はP.7を参照してください。

### ④USB端子

ファームウェアのアップデート等に使用します。

### 注意

ADVC G2にDCプラグを接続する際は電源端子の向きを確認の上、正しく接続してください。



## 4 本体の設定

### 4.1 DIPスイッチ

<b>SW1</b>	同期信号を設定します。 OFF : REF ON : 入力信号(SDI) 内部信号(HDMI)
<b>SW2</b>	入力するビデオチャンネルを設定します。 OFF : SDI ON : HDMI
<b>SW3</b>	3G-SDI 出力モードを設定します。 OFF : レベルA: ダイレクトイメージマッピング ON : レベルB: 2x SMPTE292 HDマッピング
<b>SW4</b>	アナログビデオ出力を設定します。 OFF : コンポジット + S-Video ON : コンポーネント ※SD出力時以外は常時コンポーネント
<b>SW5</b>	アナログビデオの黒レベルを設定します。 OFF : 0 IRE ON : 7.5 IRE ※SD出力モードのみ
<b>SW6</b>	アナログコンポーネントビデオのレベルを設定します。 OFF : SMPTE/EBU N10 ON : Betacam Level ※コンポーネントSD時のみ
<b>SW7</b> <b>SW8</b>	アナログオーディオのチャンネルを設定します。 SW7=OFF, SW8=OFF : チャンネル 1/2 SW7=ON, SW8=OFF : チャンネル 3/4 SW7=OFF, SW8=ON : チャンネル 5/6 SW7=ON, SW8=ON : チャンネル 7/8

<b>SW9</b>	アナログオーディオの出力レベルを設定します。 OFF : +0dBu ON : +4dBu
<b>SW10</b>	使用しません
<b>SW11</b>	使用しません
<b>SW12</b>	使用しません

## 4.2 オペレーションモードスイッチ

0	スルー	
1	ダウンコンバート	レターボックス 16:9
2	ダウンコンバート	レターボックス 14:9
3	ダウンコンバート	レターボックス 13:9
4	ダウンコンバート	スクイーズ
5	ダウンコンバート	エッジクロップ
6	スルー	
7	スルー	
8	スルー	
9	スルー	

## 5 入出力

### 5.1 ビデオ入力形式

#### SDI入力フォーマット

	I/P	60	59	50	30	29	25	24	23	規格
720x486	I		○							SMPTE 125M
720x576	I			○						IEC 61179-5
1280x720	P	○	○	○	○	○	○	○	○	SMPTE 296M
1920x1035	I	○	○							SMPTE 260M
1920x1080	I	○	○	○						SMPTE 274M
	P	○	○	○	○	○	○	○	○	
	Psf				○	○	○	○	○	

#### HDMI入力フォーマット

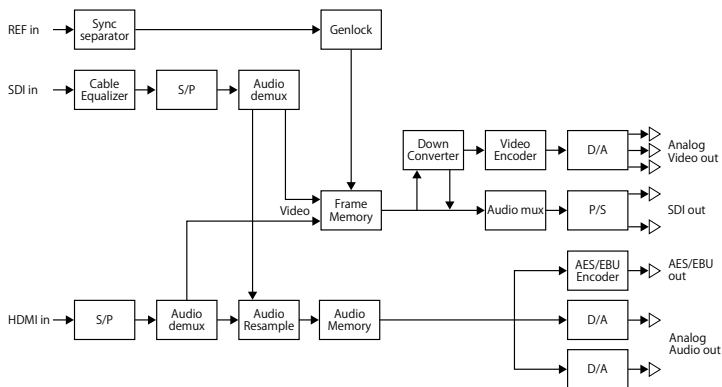
	I/P	60	59	50	30	29	25	24	23
640x480	P	○	○						
720 x 480	I	○	○						
	P	○	○						
720x576	I			○					
	P			○					
1280x720	P	○	○	○	○	○	○	○	○
1920x1080	I	○	○	○					
	P	○	○	○	○	○	○	○	○

## SDI出力フォーマット

	I/P	60	59	50	30	29	25	24	23	規 格
720x486	I		○							SMPTE 125M
720x576	I			○						IEC 61179-5
1280x720	P	○	○	○	○	○	○	○	○	SMPTE 296M
1920x1035	I	○	○							SMPTE 260M
1920x1080	I	○	○	○						SMPTE 274M
	P	○	○	○	○	○	○	○	○	
	PsF				○	○	○	○	○	

# 6 仕様

## 6.1 ブロック図



## 6.2 ハードウェア仕様

SDI入力	
入力端子	SDI (SD/HD/3G) – BNC
解像度	1920 × 1080 1920 × 1035 1280 × 720 720 × 486 720 × 576 ※入力フォーマットの詳細は、P.9を参照
フレームレート	60, 59.94, 50, 30, 29.97, 25, 24, 23.98Hz ※入力フォーマットの詳細は、P.9を参照
カラーフォーマット	YCbCr
サンプリング構造	4:2:2
ビット精度	10 bits
フレームバッファ	なし
クローズドキャプション	SD入力時のみスルー
3GSDIマッピング	レベルA、レベルBに対応
HDMI入力	
入力端子	HDMI
解像度	1920 × 1080 1280 × 720 720 × 480 720 × 576 640 × 480 ※入力フォーマットの詳細は、P.9を参照
フレームレート	60, 59.94, 50, 30, 29.97, 25, 24, 23.98Hz ※入力フォーマットの詳細は、P.9を参照
カラーフォーマット	YCbCr/RGB
サンプリング構造	4:2:2 / 4:4:4
ビット精度	8 bits (YCbCr 4:2:2時は最大10 bits)



RGB -> YCbCr変換	対応
フレームバッファ	なし
<b>オーディオ入力</b>	
オーディオ入力端子	SDIエンベデッド / HDMIエンベデッド ※LPCMのみ対応 ※HDMIはch3/4を入れ替え(DCI基準)
サンプリングレート	48kHz (SDI) 48/44.1/32kHz (HDMI) ※出力時に48kHzにコンバート
ビット精度	最大20/24 bits ※SD-SDIは20 bits
エンベデッドオーディオ	8ch, 24 bits
<b>ビデオ出力</b>	
出力端子	3G-SDI - BNC x2 コンポーネント - BNC x3 コンポジット - BNC (コンポーネント Y と共用) S-Video - BNC x2 (コンポーネントPb Pr と共用) ※入力解像度そのまま出力も可能 ※アナログ出力は3G出力不可 ※出力フォーマットの詳細は、P.10を参照
解像度	1920 x 1080 1920 x 1035 1280 x 720 720 x 486 720 x 576 ※出力フォーマットの詳細は、P.10を参照
フレームレート	60, 59.94, 50, 30, 29.97 25, 24, 23.98
カラーフォーマット	YCbCr
サンプリング構造	4:2:2
ビット精度	10 bits
フレームバッファ	1フレーム

SDI ANCデータ	非対応 (SDI入力時のみ、VITCはスルー出力)
3GSDIマッピング	レベルA、レベルBに対応
<b>ダウンコンバート</b>	
入力解像度	1920 x 1080 1280 x 720 ※1920x1035は、上下に黒を挟み入力
出力解像度	720 x 486i59.94 720 x 576i50
カラーフォーマット	YCbCr
サンプリング構造	4:2:2
ビット精度	10 bits
フレームレート変換	非対応
フレームバッファ	なし
<b>オーディオ出力</b>	
オーディオ出力端子	デジタル - AES/EBU - BNC アナログ - バランス - 6.35mm TRS SDIエンベデッド
デジタルオーディオ	LPCM
アナログオーディオレベル	0/+4dBu
サンプリングレート	48kHz ※32 / 44.1kHzは非対応
ビット精度	24 bits
レベル調整	非対応
アナログ / AES/EBUチャンネル選択	DIP SWにより選択可能
エンベデッドオーディオ	8ch,20/24 bits ※SD-SDIは20 bits

USB		
形式	USB2.0準拠	
端子	Mini B	
定格		
電源電圧	ACアダプタ	入力：100V/240V(50Hz/60Hz)
		出力：DC12V 3A(Max)
	本体	入力：DC5 ～ 16.8V
	最大消費電力	12.5W
外形寸法	142.5(W) x 42.5(H) x 98.5 (D)mm (ゴム足・突起物除く)	
重量	約700g	

## ADVC G2入出力一覧

入力端子	Format	出力			同期可能なREF信号	
		スルーモード		ダウンコンバート	スルーモード	ダウンコンバート
		アナログ	SDI	アナログ/SDI		
HDMI	1080p60	×	○	PAL	1080i60	576i50と同じ
	1080p59.94	×	○	NTSC	1080i59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080p50	×	○	PAL	1080i50, 576i50	576i50と同じ
	1080i60	○	○	PAL	1080i60	576i50と同じ
	1080i59.94	○	○	NTSC	1080i59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080i50	○	○	PAL	1080i50, 576i50	576i50と同じ
	1080p30	○	○	PAL	1080p30	576i50と同じ
	1080p29.97	○	○	NTSC	1080p29.97, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080p25	○	○	PAL	1080p25, 576i50	576i50と同じ
	1080p24	○	○	PAL	1080p24	576i50と同じ
	1080p23.98	○	○	NTSC	1080p23.98, 480i59.94	480i59.94と同じ
	720p60	○	○	PAL	720p60	576i50と同じ
	720p59.94	○	○	NTSC	720p59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	720p50	○	○	PAL	720p50, 576i50	576i50と同じ
	720p30	○	○	PAL	720p30	576i50と同じ
	720p29.97	○	○	NTSC	720p29.97	480i59.94と同じ
	720p25	○	○	PAL	720p25	576i50と同じ
	720p24	○	○	PAL	720p24	576i50と同じ
	720p23.98	○	○	NTSC	720p23.98, 480i59.94	480i59.94と同じ
	480p60/ 59.94	480i59.94	480i59.94	—	1080i59.94, 1080p29.97, 1080p23.98, 1080psf23.98, 720p59.94, 480i59.94	—
576p50	576i50	576i50	—	1080i50, 1080p25, 720p50, 720p25, 576i50	—	
640x480 p59.94	480i59.94	480i59.94	—	1080i59.94, 1080p29.97, 1080p23.98, 1080psf23.98, 720p59.94, 480i59.94	—	
480i60/59.94	480i59.94	480i59.94	—	1080i59.94, 1080p29.97, 1080p23.98, 1080psf23.98, 720p59.94, 480i59.94	—	
576i50	○	○	—	1080i50, 1080p25, 720p50, 720p25, 576i50	—	
SDI	1080p60	×	○	PAL	1080i60	576i50と同じ
	1080p59.94	×	○	NTSC	1080i59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080p50	×	○	PAL	1080i50, 576i50	576i50と同じ
	1080i60	○	○	PAL	1080i60	576i50と同じ
	1080i59.94	○	○	NTSC	1080i59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080i50	○	○	PAL	1080i50, 576i50	576i50と同じ
	1080p30	○	○	PAL	1080p30	576i50と同じ
	1080p29.97	○	○	NTSC	1080p29.97, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080p25	○	○	PAL	1080p25, 576i50	576i50と同じ
	1080p24	○	○	PAL	1080p24	576i50と同じ
	1080p23.98	○	○	NTSC	1080p23.98, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1080psF24	○	○	PAL	1080psf24	576i50と同じ

入力端子	Format	出力			同期可能なREF信号	
		スルーモード		ダウンコンバート	スルーモード	ダウンコンバート
		アナログ	SDI	アナログ/SDI		
SDI	1080PsF23.98	○	○	NTSC	1080psf23.98, 480i59.94	480i59.94と同じ
	1035i60	○	○	PAL	1080i60	576i50と同じ
	1035i59.94	○	○	NTSC	1080i59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	720p60	○	○	PAL	720p60	576i50と同じ
	720p59.94	○	○	NTSC	720p59.94, 480i59.94	480i59.94と同じ
	720p50	○	○	PAL	720p50, 576i50	576i50と同じ
	720p30	○	○	PAL	720p30	576i50と同じ
	720p29.97	○	○	NTSC	720p29.97	480i59.94と同じ
	720p25	○	○	PAL	720p25	576i50と同じ
	720p24	○	○	PAL	720p24	576i50と同じ
	720p23.98	○	○	NTSC	720p23.98, 480i59.94	480i59.94と同じ
	480i59.94	○	○	—	1080i59.94, 1080p29.97, 1080p23.98, 1080psf23.98, 720p59.94, 480i59.94	—
576i50	○	○	—	1080i50, 1080p25, 720p50, 720p25, 576i50	—	

※入力信号同期設定時には、入力と出力のフォーマットが同じ場合のみ同期可能

